

【施設状況】

グループ名称	保育園（芋井、青池、清野、西条）							
指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会				法人番号	5100005001689		
所管課	主	117000	保育・幼稚園課	副				
構成施設	1506	芋井保育園						
	1517	青池保育園						
	1499	清野保育園						
	1508	西条保育園						
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03 一部利用料金制
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> 芋井保育園 : 鉄骨平屋造 392.40㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 青池保育園 : 鉄骨平屋造 398.45㎡、定員20人、保育室2室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 清野保育園 : 鉄骨平屋造 493.02㎡、定員30人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 西条保育園 : 鉄骨平屋造 426.87㎡、定員40人、保育室3室、乳児室1室、調理室、遊戯室、事務室、園庭 							
施設設置目的	児童福祉法に基づき、保育を必要とする児童を保育するための認可保育所を設置する。							
基本方針等	長野市保育所設置及び使用条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例、長野市特定児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例施行規則、長野市保育所管理規則に定める規定に従う。							
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> 保育の実施 保育に関する相談、助言の実施 特別保育の実施 							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画の一部が予定どおり実施されない 管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画が全て実施されない 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会			指定回数	5 回	
指定期間	平成28年4月1日	～	平成33年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	H25	H26	H27	H28	対前年比	評価
		芋井保育園 在園児数	人	20	18	18	18	100%	4
		青池保育園 在園児数	人	11	16	16	20	125%	
		清野保育園 在園児数	人	33	31	33	29	88%	
		西条保育園 在園児数	人	38	40	41	49	120%	
		計		102	105	108	116	107%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項) 在園児数は、毎年度3月1日現在の人数									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の実施 ・保育に関する相談 ・特別保育の実施 ・通園バスの運行（芋井保育園） 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 							
サービス維持・向上の取組み (広報等)		<ul style="list-style-type: none"> ・園開放や園行事について、子育て情報誌への情報提供と掲載 ・一時預かりの実施 ・チラシの配布 ・世代間交流の実施 							

3 利用者評価

区分	内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
	(2) 調査、会議等の内容		
	(3) 調査、会議等の結果		

(2) 調査、会議等の内容
 <<青池>>
 ・行事等に対するアンケートを実施した。
 ・意見箱を設置している。
 ・個別懇談会で聞き取りを実施した。
 <<西条>>
 ・第三者評価の受審に伴い利用者アンケートを実施した。
 ・個別懇談会を実施した。
 ・送迎時などに保護者から、要望などの聞き取りをした。
 ・園児全員に連絡ノートをに配布した。
 <<清野>>
 ・個別懇談会、保育参観、日々の送迎時に意見、要望等を聞いた。
 ・行事や日頃の保育・園への要望等のアンケートを実施した。
 <<芋井>>
 ・年2回の保護者会、個別懇談会で意見、要望を聞く。
 ・年間行事予定表の中で、中学校の文化祭と運動会が重なってしまうため、中学校にお子さんがある保護者の方に確認をする。

(3) 調査、会議等の結果
 <<青池>>
 ・アンケート回収率80%
 ・意見箱には投函なし
 ・個別懇談会で全員に聞き取り実施
 <<西条>>
 ・アンケートは全世帯から回収できた。
 ・個別懇談会は全員実施した。(年長時は年2回実施)
 <<清野>>
 ・個別懇談会。保育参観は、全員参加であった。・アンケートは35%の回収率であった。
 <<芋井>>
 ・運動会に関して了解を得ることができた。

利用者評価

利用者からの評価・要望・苦情等

(1) 良好とする評価

- 《青池》
- ・保護者と連携して良好な運営が出来た
 - ・のびのびした保育を実施している事を認めてもらえている。
- 《西条》
- ・四季折々の自然に恵まれ、散歩に出かけたり子どものやりたい遊びが、のびのびできるよう見守りができている点。
 - ・個々の家庭を理解してもらっているように感じる。
 - ・登園時間や降園時間を臨機応変に対応してもらっている。
 - ・耐震工事の実施で園舎がきれいになり、トイレも水洗になった事。
- 《清野》
- ・個に応じた対応でありがたい。
 - ・担任だけでなく、職員みんなに声をかけてもらえ温かいです。
 - ・良く見てもらえて安心して働けます。
- 《芋井》
- ・夏祭り、天候も良く園庭も利用して楽しむことができた。
 - ・観劇も大変良く楽しむことができた。
 - ・運動会、雨天になり裏の公民館で行ったが、大勢の参加があり、子ども達の発表も大変良かった。

(2) 苦情・改善等の要望事項

- 《青池》
- ・苦情はなし
 - ・特に改善を求める声もなし。
- 《西条》
- ①耐震工事で園舎はきれいになったが、プールも使いやすく新しくしてほしい。
 - ②迎えに行く時間が遅いため、担任の先生になかなか会えず、直接子どもの様子を聞くことができない。
 - ③送迎時の車の駐車方法を徹底してほしい。
- 《清野》
- ・トイレが水洗でないため、お迎えの時に便器が汚れていた。
- 《芋井》
- ・苦情はなし

《対応措置》

- 《青池》
- ・特に無し
- 《西条》
- ①29年度の予算で、入り口壁の塗り替え・シャワーヘッドの交換などを予定している。
 - ②一週間に一度は担任が遅番に入る勤務を組み、時間外に迎えに来る保護者にも担任が対応できるようにした。
 - ③保護者総会などで再度お願いをしたり、混雑する時間帯には外に出て、交通整理をした。
- 《清野》
- ・「お昼、昼寝、おやつ前後、降園前にトイレの汚物の確認をして水を流しています。降園後も確認をしていきます。」との旨を伝え、実施する。
- 《芋井》
- ・特に無し

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成28年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成28年度決算		平成27年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
	収入	利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入	425,000 141,873,000 1,438,000	利用料金 指定管理料 委託料 販売収入等 その他収入	1,016,600 168,890,633 2,811,632	歳入	使用料 雑（納付金） <small>行政財産目的外使用料</small> その他 保育料	22,597,650	
計	143,736,000	計	172,718,865	計	22,597,650	計	20,473,250		
支出	人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他	116,866,000 2,022,000 4,844,000 1,504,000 4,466,000 9,949,000 5,888,000 4,428,000	人件費 設備管理費 備品購入費 修繕費 光熱水費 事業費 事務経費 本社経費 その他	125,607,529 1,963,288 6,377,384 3,135,942 3,760,838 9,592,517 5,721,756 3,968,600	歳出	指定管理料 委託料 需用費 役務費 <small>使用料・賃借料</small> 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	168,890,633	指定管理料 委託料 需用費 役務費 <small>使用料・賃借料</small> 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	152,711,335
計	149,967,000	計	160,127,854	計	168,890,633	計	152,711,335		
自主事業	収入 支出 自主事業損益	 0	収入 支出 自主事業損益	 0					
損益	-6,231,000		12,591,011	差引	-146,292,983		-132,238,085		
人件費比率【人件費（賃金等）／平成28年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）								78.4%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 <small>（うち市内雇用職員数）</small> 園長4（4）人、主任4（4）人、保育士20（20）人、調理員4（4）人 計32人		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	<input checked="" type="checkbox"/>	
	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		
	防犯、防災対策	<input checked="" type="checkbox"/>	
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか			
緊急時対応、体制	<input checked="" type="checkbox"/>		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価		
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3		
協定内容・指定管理者提案			追加された内容、未実施の内容及びその理由
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係団体と連携し、子育て支援の実施 ・地域の行事への参加 			

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 66	<p>指定管理者の健全性 5 4 3 2 1 0</p> <p>施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	4	8		
利用者評価	4	16		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	3	6		

評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者のサービスの維持・向上の取組みにより入所児童数の増加に繋がったことを評価し、「施設の有効活用」は「4」とした。 ・利用者アンケートでは良好な評価がされ、また、利用者の要望事項等に機敏に対応し改善したことから「利用者評価」は「4」とした。
------	---

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	・入所児童数の減少	・積極的なPR活動、園開放の実施や一時預かりの受け入れなどにより各園の保育内容、行事などを保護者に知っていただいたことにより、入所児童数が増加した。	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・各園の特色を生かした保育内容の充実と情報発信・PRにより、園児の増加に期待する。 ・清野保育園の耐震設計 (H29)、耐震補強工事 (H30) を実施していく。 ・指定管理料算定方法の見直しを行う。
---------------------	--

指定管理者自己評価

B

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

《青池》

- ・地域活動事業を積極的に行なう事が出来た
- ・のびやかな保育が出来た
- ・第三者評価受審で保育の質が高まった。

《西条》

- ・福祉サービス第三者評価を受審し、結果報告を参考に保育の質の向上に努めた。
- ・耐震化工事が実施され、施設設備の面でも充実した保育を提供できた。
- ・地域のお年寄りを招いての食事会や交流会、地域の老人施設への訪問などの世代間交流や、園開放を積極的に行い異年齢交流に努めた。
- ・発達支援の専門家の定期巡回支援を受け、気になる子への支援を含めた、クラス作りなどについて勉強した。
- ・適切な保護者支援について研修した。

《清野》

- ・世代間交流や異年齢交流など地域活動事業を積極的に行うことができた。
- ・一時預かり、里帰り出産の受け入れを行い、子育て支援に努めることが出来た。
- ・豊かな自然環境の中で、のびのびと楽しい保育を心がけた。
- ・保護者のアンケートをとり、意見・要望をきくことができた。

《芋井》

- ・園児確保に向け地域の保健師さんに出生に状況を聞いたり、園開放のチラシを郵送または保健師さんに健診時に配布していただく。又地域にチラシをお願いし、情報提供をした。
- ・一時預かりを積極的に行い、子育て支援に努めた。
- ・地域活動事業では、世代間交流で大根の種を蒔き、収穫をお年寄りと一緒にいき、収穫祭が出来た。
- ・地域に出向いての世代間交流を実施することができた。
- ・にじいろキッズらいふの巡回支援を受けることで、気になる子どもへの支援、配慮の統一が図れた。

② 業務の効率化に対する取組み

《青池》

- ・節電、節水に心掛けた
- ・食育を奨め、給食費の経費削減にも努めた
- ・支援記録システム(キッズビュー)を導入した。

《西条》

- ・行事前の準備など時間がかかることは、事前に計画をたて、仕事を分担して効率よく行った。
- ・支援記録システムを活用し、個別のおたよりの作成をした。
- ・日々の業務を職員間で分担し、短時間で終わるようにした。

《清野》

- ・記録支援システム(平成27年度導入)の活用を充実し、保育記録作成など保育士の負担軽減に努めた。
- ・花や野菜の水くれば、雨水タンクを利用し、食育活動にいかした。また、節電、節水に努めた。

《芋井》

- ・記録支援システムを導入し、日常業務の効率化を図る。
- ・花や野菜の水やりは雨水をためるタンクを利用し、食育活動に活かした。
- ・節電節水に努めた。日々の業務、行事等職員で分担し、連携をし短時間で終わるよう努めた。

③ その他

《青池》

- ・特になし

《西条》

- ・耐震化工事にあわせ、保育園の修繕工事として、防風雪カーテンの取替え・電気のLED化・園児用下駄箱の入れ替え・玄関や遊戯室など耐震工事できなかったサッシの入れ替えなどを行い、施設設備の充実に努めた。

《清野》

- ・園内外の研修に参加し、職員の資質向上に努めた。

《芋井》

- ・不適切な支援の一扫に努め、利用者が快適に過ごせるよう努めた。
- ・サービスの質の向上と職員の専門性を高める為、園内外の研修の充実に図り、意識の統一に努めた。
- ・危機管理対策では、園内研修でKYT訓練を行い部屋の危険な個所の見直しをし、危険を取り除いた。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

《青池》

- ・28年度は定員を上回る利用があったが、将来的には園児数の減少が予想される。
- ・標準時間(11時間)の保育実施のためには、早番・遅番などの職員確保が必要だが、園児の減少や人件費の増加等で、職員配置が見込めない。

《西条》

- ・中山間地に立地しており、将来的に園児数の減少が懸念される。

《清野》

- ・園児の減少が予想される。

《芋井》

- ・定員割れが継続している。

(3) 次年度以降の取組み

《青池》

- ・支援記録システムを活用し、週案・月案・個別記録などのデータ化を進め、日々の業務の効率化を図る。
- ・保育理念・保育方針を職員はもちろん、保護者にも保護者会や、おたよりなどで周知を図っていく。
- ・安心・安全な福祉サービスの提供とリスクマネジメントの取組みについて園内研修を進め、保護者への情報提供を行っていく。

《西条》

- ・個別の研修計画の作成をし、個々のキャリアアップに努める。
- ・保護者向けのアンケートを継続していく。
- ・栄養士が配置されるので、食育に力を入れていく。

《清野》

- ・よりよい保育の提供と、職員の資質向上のため、福祉サービス第三者評価を受診し、保育所の情報公開をする。
- ・園児の減少が予想される。パンフレットの作成や途中入所の受け入れ体制をとり、園児確保につなげていく。
- ・園内外の研修に積極的に参加し、職員の資質向上に繋げる。

《芋井》

- ・記録支援システムを導入したので、保育士が全員使用でき、日常業務が効率よく出来るように努める。
- ・月刊情報誌、長野市の情報誌で園開放、園の概要を掲載しPRしていく。
- ・地域の保健師と連携し、出生の状況を把握する。
- ・小学校との連携で、アプローチカリキュラムを作成する。

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る